

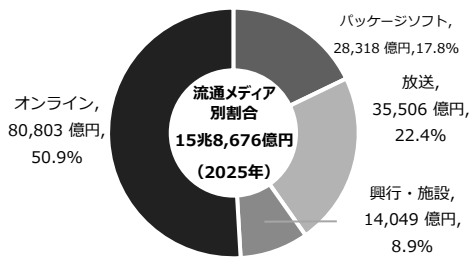
**2025年の日本の国内コンテンツ市場の各分野発表・推計値の合計は、前年から4%増の15兆8,676億円。オンラインのコンテンツ・広告の合計が市場の過半を超えた。**  
**世界7カ国・地域のコンテンツ市場・産業の動向と日本のコンテンツの進出状況のレポートと合わせ、「日本と世界のメディア×コンテンツ市場データベース2026 Vol.19【速報版】」で発表。**

(株)ヒューマンメディア(本社:東京/代表取締役社長:小野打 恵)は「日本と世界のメディア×コンテンツ市場データベース2026 Vol.19【速報版】」を、2026年3月31日(火)に発刊。

2025年の日本のコンテンツ市場各分野の発表・推計値による合計規模・割合と、世界7カ国・地域のコンテンツ市場・産業の動向、日本のコンテンツの進出状況の現地調査結果を発表した。

**【2025年の日本の国内コンテンツ市場規模の速報】**

日本の基幹産業として注目される日本のコンテンツの国内市場の各分野発表・推計値の合計規模は、2025年に円建てで前年比4%増の16兆円に迫り、過去最大となった。ドル建てでは、円安が続く中で為替は横ばいであったため微増となった。分野別には、2024年に減少となった映画館が拡大して過去最高値を記録。同じく2024年に減少した家庭用ゲームも拡大した。映像・音楽配信等のオンラインコンテンツとオンライン広告が拡大を継続、その合計は市場の過半を超えた。



(億円)	2024年	2025年速報	2025年のシェア
パッケージソフト	29,093	28,318	17.8%
放送	35,898	35,506	22.4%
興行・施設	12,693	14,049	8.9%
オンライン	74,918	80,803	50.9%
<b>合計</b>	<b>152,602</b>	<b>158,676</b>	<b>100%</b>
日本のGDP	6,342,260	6,627,885	-----
コンテンツ市場がGDPに占める割合	2.41%	2.39%	-----

**【2024・25年の世界7カ国・地域のコンテンツ市場/日本のコンテンツの進出の主なトピックス】**

世界の主要7カ国・地域の映画、テレビ、映像配信・ソフト、音楽、ゲーム、出版、新聞の各分野の市場・産業の動向と、各国・地域、各分野の日本のコンテンツの進出について、詳細に調査、レポートを掲載。

コンテンツ市場・産業の動向	日本のコンテンツの進出
2025年12月、Nielsenは、映像配信の視聴シェアが、地上波とCATVの合計を超えたと発表。	2025年12月、「劇場版「鬼滅の刃」無限城編 第一章 猗窩座再来」が3,000スクリーンの規模で公開。興行収入は1億3,400万\$を超えた。
15歳未満の未成年者のSNSの利用を原則禁止する法案が可決。2026年9月1日より施行される。	2024年1月から、高速列車TGVの車内エンタテインメント用のポータルサイト「TGV inOui」で、日本の電子マンガの無料配信を開始。
公共放送は法律による国民の負担金により世界最大の収入を得て、放送を同時配信。2025年に値上げが予告されたが実現していない。	日本の新旧アニメシリーズが公共・民間の局で継続的に多数放送されている。新作アニメの放送はProSieben MAXXがほぼ独占している。
最大の財閥リライアンス・インダストリーズと米ディズニーのインド事業の合併が完了、巨大メディア企業が誕生。	2025年、劇場版「鬼滅の刃」、映画「クレヨンしんちゃん」等、日本のアニメ5本が劇場公開。
2024年、タイ映画の年間興行収入がシェア54%を達成、ハリウッド映画のシェア38%を超える画期的な年になった。	2024年、日本のLDHGが、GMM MUSICとG&LDH COMPANY LIMITEDを設立、日本人アーティストの活動と現地人材の育成を連携。
2025年、POP MARTのブラインドボックスで「LABUBU」に続き、「Baby Three」がZ世代の間で急速に人気を拡大。	2025年12月に杭州で開催の最大規模の同人イベント「COMICUP」は、第32回(CP32)組織委員会が「新国風専場」のイベントに変更。
韓国系カナダ人のマギー・カン監督制作のNetflixのアニメーション映画「KPOPガールズ! デモン・ハンターズ」が大ヒット。	2025年11月公開の李相日監督の「国宝」の観客数が同月に12万人を突破、異例の大ヒットとなっている。

**株式会社ヒューマンメディアは**

世界同時に変化を早めるメディアとコンテンツ市場を歴史と現在から捉え、未来を予測するマーケティングを目指しています。また、そうしたデータを用いて、コンテンツ産業・文化の振興、人材育成などの、企業や行政によるメディアとコンテンツを活用した事業、異業種・異分野・地域間の連携に向けたマッチング、ブランド構築などをプロデュースしています。

◆日本のコンテンツの分野別の動向、海外進出を、世界の国・地域との比較で捉える。  
「日本と世界のメディア×コンテンツ市場データベース2026 Vol.19【速報版】」  
2026年3月31日（火）発刊！

主な掲載内容

- ◆2025年の日本のメディア×コンテンツ市場の規模・動向の速報
  - ・2025年の日本の国内市場の各分野発表・推計値と合計規模、分野別構成、2008年からの推移、コロナ禍以降の新たな局面、動向予測
  - ・各分野のビジネスモデルの変化
  - ・メディア×コンテンツ関連産業の市場の規模、推移と動向（前版から継続掲載）
- ◆米仏独印タイ中韓7か国の現地調査レポート
  - ・2024・5年の各国・地域、各分野の市場規模と産業動向
  - ・2024・5年の各国・地域、各分野への日本コンテンツの進出
- ◆世界のメディア×コンテンツ市場(前版から継続掲載)
  - ・2024年の日本を含む世界20か国・地域の市場の規模、分野別構成、上位8か国の2010年からの推移、コロナ禍以降の新たな局面
- ◆日本のメディア×コンテンツの海外市場(前版から継続掲載)
  - ・2024年の日本のコンテンツの分野別海外売上と国内収入、2012年からの推移
  - ・日本のコンテンツの分野別の海外進出動向

日本と世界の  
メディア×  
コンテンツ市場  
データベース  
2026

Vol.19  
【速報版】

購入申込・サンプルデータ公開⇒ <http://www.humanmedia.co.jp>

◆ヒューマンメディア発行・販売「書籍(A4版約340P)+CD-R(本文・図表のPDF)」

常に最新の情報をお届けするために、毎年3月に前年の国内市場規模の【速報版】、11月に前年の国内市場規模確定値と日本を含む世界20か国・地域の市場規模を掲載した【確定版】を発行、「書籍+CD-R」の【速報版】【確定版】をセットで販売しています。

【速報版】+【確定版】セット販売 定価：¥88,000（税込）※送料別途¥1,200（税込）

※《過去にご購入いただいた方限定》セット販売 割引価格：¥82,500（税込）※送料別途¥1,200（税込）

◆電子版、書籍単体、過去シリーズ集成版は 図書出版の かなえ から発売中

<https://kanae-book.co.jp>

株式会社ヒューマンメディアの実績

- 自社刊行「日本と世界のメディア×コンテンツ市場データベース」（2007年以降毎年刊行）調査・編集
- 日本動画協会刊行「アニメ産業レポート」（2009年以降毎年刊行）調査・編集 ●日本動画協会主催「アニメビジネス・パートナーズフォーラム」（2012～21年）運営
- 内閣府知的財産戦略推進事務局 令和4～7年度「日本の魅力に関する外国人の行動・意識調査～大阪・関西万博におけるクールジャパンショーケース/アニメ・マンガ ツーリズムフェスティバル」企画・運営（アニメツーリズム協会より受託）
- 内閣府知的財産戦略推進事務局 令和5年度「クールジャパン政策のKGI・KPI設定に資する調査」調査
- 内閣府知的財産戦略推進事務局 平成28～令和3年度「クールジャパン・マッチングアワード運営事務局、令和4～6年度「CJPFアワード」運営事務局
- 経団連提言「Entertainment Contents ∞ 2023」調査
- 経済産業省 平成28・29年度「アニメーション分野におけるデジタル制作環境整備に係る調査研究」事務局（日本動画協会より受託）
- 文化庁 令和5年度「アニメーション制作者・制作会社に向けた適正な契約関係普及のための研修会」調査（日本動画協会より受託）
- 文化庁 平成29年度 グローバルな著作権侵害への対応の強化事業「日本と諸外国間におけるコンテンツの国際取引量調査」調査
- 文部科学省 平成24～27年度「アニメ・マンガ人材養成産官学連携事業」事務局
- 経済産業省 平成26年度「マンガのデジタル制作・流通に関する調査研究」デジタルコンテンツ協会より受託、事務局

お問い合わせ：株式会社ヒューマンメディア TEL：03(5544)9715 E-mail：info@humanmedia.co.jp（小野野[オノウチ]・長谷川）